

第19回 制度設計専門会合 事務局提出資料

～卸電力取引の活性化の進め方について～

平成29年6月27日（火）



電力・ガス取引監視等委員会
Electricity and Gas Market Surveillance Commission

本日の議題

- グロスビディングの実施状況
- 次回以降の進め方

グロスビディングの実施状況等に関するアンケート（サマリー）

- 第13回制度設計専門会合において、旧一般電気事業者 9 社から、平成29年4月以降グロスビディングを開始する旨の表明があった。各社の実施状況を確認したところ、5社は既に開始、1社は6月中に開始予定、3社は7月以降開始するとしている。

	第13回で表明した内容	第16回のアンケートの回答	今回のアンケートの回答
北海道電力	平成29年4月を目標にグロスビディングを開始し、売り入札量全体で平成29年度末までに販売電力量の10%程度の入札を目指す。	4月のGB開始に向け、システム改修は予定どおり進捗。	6月下旬から開始済み
東北電力	平成29年度第1四半期を目途に、実運用面での問題がないことを確認しつつ、ネットビディングと合わせ年度末に自社販売電力量の10%程度の入札量を目指す。	グロスビディングを円滑に実施するための取引システム開発を進めている。	システム開発等の諸準備を進めており、順調にいけば6月下旬から開始予定
東京電力EP	平成29年4月以降、経済合理性が損なわれる等の支障がないことを確認しつつ、売り入札量として平成29年度末に販売電力量の10%超を(中略)目指す。	表明後、システム改修の検討を経て、現時点では本年6月末に改修が完了する見込み。	6月末にシステム改修が完了する見込みであり、7月上旬から開始予定
中部電力	平成29年4月以降、自社供給力への影響や経済性等をみつ、平成29年度内に販売電力量の10%程度の売り入札を目標とする。	会計・税務処理を踏まえた自社帳票等のシステム改修が残っている状況。	開始済み
北陸電力	平成29年4月から試行的に運用を開始。買いブロック入札導入後徐々に量を拡大、1年程度で販売電力量の10%以上の売り入札量を目指す。	2017年4月からの取引開始に向け取引支援システムを改修中（予定通りの進捗）。	システムの確認後、7月上旬目途で開始予定
関西電力	一連の懸念事項が解消されることを前提にシステム対応が完了し次第、平成29年度第一四半期を目処に開始。	平成29年度第一四半期中に開始できるよう、システム開発を進めている。	予定どおり第一四半期中に開始済み
中国電力	買いブロック入札の開始（平成29年5月目途）に合わせ、ネットビディング分を段階的にグロスビディングに移行。	表明後のシステム改修の検討を経て、現時点では本年6月末頃に改修が完了する見込み。	7月24日の週にシステム改修の完了を予定。改修が完了次第、速やかに開始予定
四国電力	平成29年4月から安定供給・経済性での問題がないことを確認しつつ、平成29年度末時点で販売電力量の1割程度の取引量を目指す。	自社火力の一部を対象に恒常的に売り入札を行う方向で検討中。	6月下旬から開始済み
九州電力	平成29年4月を目途に開始し、開始後1年程度を目途に、販売電力量の1割程度の売り入札を目指す。	入札方法等について具体的な検討実施中。4月からの実施に向けシステム準備中。	予定どおり4月1日から開始済み

(参考)グロスビディングに係るこれまでの表明内容 (サマリー)

北海道電力	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年4月を目標にグロスビディングを開始し、売り入札量全体で平成29年度末までに販売電力量の10%程度の入札を目指す。 需給運用面や経済性等の実務上の問題が無いことを検証しつつ、平成31年度末までに販売電力量の30%程度の入札を目指す。 限界費用ベースでの買い入札を基本としつつ、供給力が不足するおそれがある場合は高値買い戻しを行う。
東北電力	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度第1四半期を目途に、実運用面での問題がないことを確認しつつ、ネットビディングと合わせ年度末に自社販売電力量の10%程度の入札量を目指す。その後も段階的に量を増やし、20%程度の入札量を目指す(時期未定)。 供給力は不足する恐れのある局面では高値、それ以外は限界費用ベースで買い入札を行う。
東京電力EP	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年4月以降、経済合理性が損なわれる等の支障がないことを確認しつつ、売り入札量として平成29年度末に販売電力量の10%超を目指し、平成30年度末に向けて20%程度への増量を目指す。基本的には、限界費用ベースで買い入札を行い、必要な供給力が不足する局面においては確実に買い戻せる価格で入札。売り入札については確実に約定させる観点を踏まえ設定。
中部電力	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年4月以降、自社供給力への影響や経済性等をみつ、平成29年度内に販売電力量の10%程度の売り入札を目標とする。その後、平成30年度内にさらなる増量を目指す(目標とする量は不明)。 約定量を増加させる目的での安値売り/安定供給・経済合理性を前提とした上での限界費用ベースでの買い。
北陸電力	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年4月から試行的に運用を開始。買いブロック入札導入後徐々に量を拡大、1年程度で販売電力量の10%以上の売り入札量を目指す。その後需給運用面や実務面の問題等を確認しつつ、できるだけ早期に20~30%の売り入札量を目指す(時期未定)。 限界費用ベースでの買い入札。供給力が不足する局面においては、相当量を高値で買い戻し。
関西電力	<ul style="list-style-type: none"> 一連の懸念事項が解消されることを前提にシステム対応が完了し次第、平成29年度第一四半期を目処に開始。開始後一年程度を目途に、グロスビディング等を活用し、年間販売量の20%程度を卸市場に投入することを目指す。 経済合理性に基づき、原則として限界費用ベースでの取引を実施。
中国電力	<ul style="list-style-type: none"> 買いブロック入札の開始(平成29年5月目途)に合わせ、ネットビディング分を段階的にグロスビディングに移行。平成29年度末時点を目途に、売り入札量を自社販売電力量の1割程度まで増やす。平成30年度内に販売電力量の2割程度まで拡大を目指す。 余力がある場合は限界費用ベースでの買い入札。余力が無い場合は、供給力が不足する部分は確実な買い戻しを行う。
四国電力	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年4月から安定供給・経済性での問題がないことを確認しつつ、平成29年度末時点で販売電力量の1割程度の取引量を目指す。その後遅くとも平成32年度には売り約定量全体で販売電力量の3割程度の規模まで拡大することを目指す。 供給力が確保できている場合は限界費用ベースで買い入札。供給力が不足する場合は、高値での買い戻し。
九州電力	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年4月を目途に開始し、開始後1年程度を目途に、販売電力量の1割程度の売り入札を目指す。他の活性化策の進展状況等もみつ、開始後3年程度を目途に販売電力量の3割程度へ拡大。 限界費用ベースでの売り入札/買い入札。供給力が不足する局面においては供給力確保義務を果たすため高値での買い戻しもある。

北海道電力からの回答

グロスビディングの 実施状況

- 第13回制度設計専門会合で表明した予定どおりにグロスビディングを開始できているか。開始できていない場合は、その理由と開始見込み時期。
- 6月下旬から開始しております。

その他関連事項

- その他、グロスビディング実施に関連する事項があれば記載。（第13回制度設計専門会合までの表明内容からの変更有無、グロスビディング開始後に判明した想定外の課題等）

東北電力からの回答

グロスビディングの 実施状況

- 第13回制度設計専門会合で表明した予定どおりにグロスビディングを開始できているか。開始できていない場合は、その理由と開始見込み時期。

○現在、システム開発等の諸準備を進めており、順調にいけば6月下旬から開始する予定

その他関連事項

- その他、グロスビディング実施に関連する事項があれば記載。（第13回制度設計専門会合までの表明内容からの変更有無、グロスビディング開始後に判明した想定外の課題等）

東京電力エナジーパートナーからの回答

グロスビディングの実施状況

- 第13回制度設計専門会合で表明した予定どおりにグロスビディングを開始できているか。開始できていない場合は、その理由と開始見込み時期。
 - 本年6月末にシステム改修が完了する見込みとなっており、システム改修後、7月上旬よりグロスビディングを開始予定。

その他関連事項

- その他、グロスビディング実施に関連する事項があれば記載。（第13回制度設計専門会合までの表明内容からの変更有無、グロスビディング開始後に判明した想定外の課題等）

中部電力からの回答

グロスビディングの 実施状況

- 第13回制度設計専門会合で表明した予定どおりにグロスビディングを開始できているか。開始できていない場合は、その理由と開始見込み時期。
- グロスビディング開始済。

その他関連事項

- その他、グロスビディング実施に関連する事項があれば記載。（第13回制度設計専門会合までの表明内容からの変更有無、グロスビディング開始後に判明した想定外の課題等）
- 特になし。

北陸電力からの回答

グロスビディングの 実施状況

- 第13回制度設計専門会合で表明した予定どおりにグロスビディングを開始できているか。開始できていない場合は、その理由と開始見込み時期。
 - システムの確認後、7月上旬目途にグロスビディングを開始する予定。

その他関連事項

- その他、グロスビディング実施に関連する事項があれば記載。（第13回制度設計専門会合までの表明内容からの変更有無、グロスビディング開始後に判明した想定外の課題等）
 - 現時点では、開始時期以外で特段の変更は無い。

関西電力からの回答

グロスビディングの 実施状況

- 第13回制度設計専門会合で表明した予定どおりにグロスビディングを開始できているか。開始できていない場合は、その理由と開始見込み時期。
- 予定通り第一四半期中に開始しております。

その他関連事項

- その他、グロスビディング実施に関連する事項があれば記載。（第13回制度設計専門会合までの表明内容からの変更有無、グロスビディング開始後に判明した想定外の課題等）
- 現時点ではございません。

中国電力からの回答

グロスビディングの実施状況

- 第13回制度設計専門会合で表明した予定どおりにグロスビディングを開始できているか。開始できていない場合は、その理由と開始見込み時期。
 - ・ 第13回専門会合では、「買いブロック商品導入に合わせて自社取引システムを改良し、現在実施している余力の売り入札（ネットビディング分）を段階的にグロスビディングに移行」と表明し、第16回専門会合時点では、システム改修の完了を平成29年6月末頃と見込んでおりました。
 - ・ その後、当初の想定より改修の工数が増えたため、現時点でのシステム改修の完了は、7月24日の週を予定しております。システム改修が完了次第、速やかにグロスビディングを開始する予定です。

その他関連事項

- その他、グロスビディング実施に関連する事項があれば記載。（第13回制度設計専門会合までの表明内容からの変更有無、グロスビディング開始後に判明した想定外の課題等）
 - ・ 特にございません。

四国電力からの回答

グロスビディングの 実施状況

- 第13回制度設計専門会合で表明した予定どおりにグロスビディングを開始できているか。開始できていない場合は、その理由と開始見込み時期。
- 6月下旬からグロスビディングを開始済。

その他関連事項

- その他、グロスビディング実施に関連する事項があれば記載。（第13回制度設計専門会合までの表明内容からの変更有無、グロスビディング開始後に判明した想定外の課題等）
- 特にありません。

九州電力からの回答

グロスビディングの 実施状況

- 第13回制度設計専門会合で表明した予定どおりにグロスビディングを開始できているか。開始できていない場合は、その理由と開始見込み時期。
 - 予定どおりに4月1日より開始済み

その他関連事項

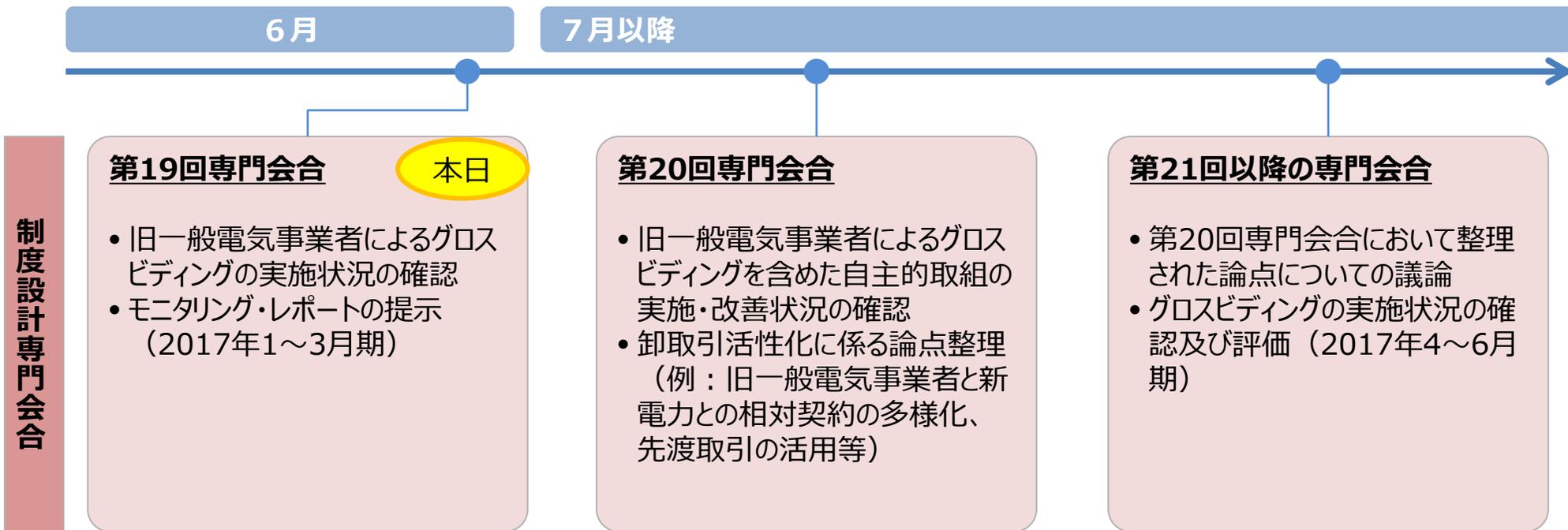
- その他、グロスビディング実施に関連する事項があれば記載。（第13回制度設計専門会合までの表明内容からの変更有無、グロスビディング開始後に判明した想定外の課題等）

本日の議題

- グロスビディングの実施状況
- 次回以降の進め方

第19回制度設計専門会合以降の進め方

- 引き続き、グロスビディングの実施状況を確認するとともに、これまでの議論や近時の旧一般電気事業者の自主的取組の実施・改善状況を確認し、論点を整理していくこととしてはどうか。
- グロスビディングによる取引所取引への影響等については、データ等の入手・分析後、御報告する予定。



※資源エネルギー庁における審議会での議論にも留意しつつ検討を進めていく。